

11/5

15:00~17:00

国分シビックセンター 多目的ホール

同志社大学教授 水ノ江 和同氏

「縄文遺跡の魅力と史跡の活用 一現在と未来一」

「"変わる"縄文文化の魅力発信と 市民とのかかわり」

・コメンテーター:水ノ江 和同氏

• 登壇者:加盟都市首長等

・ 進 行:上野原縄文の森園長

堂込 秀人氏

定 員:300人 ※申し込み多数の場合は抽選

申込方法: 市ホームページから申込もしくは往復はが きに住所、氏名、電話番号を記入して郵送

申込期限:10月26日(水)必着

問い合わせ:霧島市教育委員会 社会教育課 住 所:霧島市国分中央3丁目45-1

> 社会教育課 宛 **☎**0995-64-0708







主催:縄文都市連絡協議会 霧島市 霧島市教育委員会

縄文シティサミット実行委員会

共催:(公財)鹿児島県文化振興財団 上野原縄文の森

後援: 鹿児島県教育委員会



Jomon City Summit in Kirishima

## 全国の縄文遺跡を持つ都市が集結し縄文遺跡の魅力について語り合います

全国の縄文遺跡を持つ都市が集結して、縄文遺跡の魅力と活用について語り合うサミットが霧島市で開催されます。北海道・東北の縄文遺跡群の世界遺産登録や、霧島市にある上野原遺跡の年代が1000年古くなったこと、上野原縄文の森が開園20周年の記念の年であることなど、今、熱い縄文文化とまちづくりについて考えてみませんか?

## 11/5

## ● 記念講演

同志社大学教授 水ノ江 和同氏 「縄文遺跡の魅力と史跡の活用 一現在と未来一」

縄文文化の魅力と全国の史跡の整備・活用の先進例、 将来の新しい活用などについて紹介します。

## サミット【テーマ】

「"変わる"縄文文化の魅力発信と市民とのかかわり」

・コメンテーター:水ノ江 和同氏

• 登壇者:加盟都市首長等

・進 行:上野原縄文の森園長

堂込 秀人氏

コロナ、研究の進展、世界遺産登録など「変化」が多い 情勢の中で、各縄文都市の取り組みがどのように「変化」 しているのか発表し、今後の縄文文化の魅力発信について 話し合います。



お問い合わせ先:縄文シティサミット実行委員会事務局 霧島市教育委員会 社会教育課 TEL:0995-45-5111 (内線 3831 • 3832)